

## 就労支援事業別事業活動明細書

(自)令和5年4月1日※ (至)令和6年3月31日

【※令和5年度中に新規開所した事業所については、指定年月日を記入ください】

事業所番号：1110601638

事業所名：シュガーパイン

勘定科目		合計	シュガーパイン		
収益	就労支援事業収益	27,817,636	27,817,636		
	就労支援事業活動収益計	27,817,636	27,817,636		
費用	就労支援事業販売原価				
	期首製品（商品）棚卸高 ②	260,789	260,789		
	当期就労支援事業製造原価 ③	21,744,524	21,744,524		
		5,852,021	5,852,021		
	当期就労支援事業仕入高 ④	0	0		
	合計	27,857,334	27,857,334		
	期末製品（商品）棚卸高 ⑤	192,934	192,934		
	差引 ①	27,596,545	27,664,400		
就労支援事業販管費 ⑥	0	0			
	就労支援事業活動費用計	27,664,400	27,664,400		
	就労支援事業活動増減差額	153,236	153,236		

作業の列は、必要に応じて追加・削除するなどしてください。

各用語の説明

「就労支援事業収益」：製品の販売・役務の提供に係る売上金（訓練等給付費は含みません）

「期首製品（商品）棚卸高」：前期（前年度）末の棚卸で在庫として残っていた商品の仕入額の総額

「当期就労支援事業製造原価」：当該期の製品の製造に必要な経費

※製品の製造を行う利用者の賃金、原材料費、外注費、光熱水費等

「期末製品（商品）棚卸高」：期末において、在庫として残った商品の仕入れ額の総額

「就労支援事業販管費」：製品の販売・役務の提供に必要な経費

※製品の販売（役務の提供）を行う利用者の賃金、交通費、消耗品等

<記載要領>

就労支援事業等で製造した商品を販売する場合

・ 就労支援事業販売原価(①)＝期首製品棚卸高(②)＋当期就労支援事業製造原価(③)－期末製品棚卸高(⑤)

・ 就労支援事業の利用者は、製造業務と販売業務に分かれます。

製造業務に携わる者に支給された利用者賃金（工賃）…就労支援事業製造原価に計上

販売業務に携わる者に支給された利用者賃金（工賃）…就労支援事業販管費に計上

就労支援事業所等以外で製造した商品を仕入れ、販売する場合

・ 就労支援事業販売原価(①)＝期首製品棚卸高(②)＋当期就労支援事業仕入高(④)－期末製品棚卸高(⑤)

※ 当期就労支援事業製造原価(③)は、就労支援事業製造原価明細表で内訳を作成してください。

※ 就労支援事業販管費(⑥)は、就労支援事業販管費明細書で内訳を作成してください。

※ なお、就労支援事業の年間売上額が5,000万円以下であって、多種小額の生産活動を行う等の理由により、製造業務と販売業務に係る費用を区分することが困難な場合は、「就労支援事業製造原価明細書」及び「就労支援事業販管費明細書」を「就労支援事業明細書」に替えることができます。

## 就労支援事業明細書

(自)令和5年4月1日※ (至)令和6年3月31日

〔※令和5年度中に新規開所した事業所については、指定年月日を記入ください〕

事業所番号：1110601638

事業所名：シュガーパイン

勘定科目	合計	シュガーパイン	△△作業	△△作業
I 材料費				
1. 期首材料棚卸高		1,650,732		
2. 当期材料仕入高		5,629,262		
計				
3. 期末材料棚卸高		3,942,360		
当期材料費		3,337,634		
II 労務費				
1. 利用者賃金		21,744,524		
2. 利用者工賃		0		
3. 就労支援事業指導員等給与		0		
4. 就労支援事業指導員等賞与引当金繰入		0		
5. 就労支援事業指導員等退職給付費用		0		
6. 法定福利費		0		
当期労務費		21,744,524		
III 外注加工費				
(うち内部外注加工費)		0		
当期外注加工費		0		
IV 経費				
1. 福利厚生費		0		
2. 旅費交通費		11,955		
3. 器具什器費		0		
4. 消耗品費		8,557		
5. 印刷製本費		6,000		
6. 水道光熱費		6,000		
7. 燃料費		3,040		
8. 修繕費		0		
9. 通信運搬費		117,651		
10. 受注活動費		9,556		
11. 会議費		0		
12. 損害保険料		60,000		
13. 賃借料		0		
14. 図書・教育費		0		
15. 租税公課		0		
16. 減価償却費		0		
17. 国庫補助金等特別積立金取崩額(控除項目)		0		
18. 徴収不能引当金繰入額		0		
19. 徴収不能額		0		
20. 雑費		0		
当期経費		222,759		
当期就労支援総事業費				
期首仕掛品棚卸高		260,789		
合計		260,789		
期末仕掛品棚卸高		192,934		
就労支援事業費		25,372,772		

※ 多種小額の生産活動を行う等の理由により、作業種別毎に区分することが困難な場合は、作業種別毎の区分を省略することができます。